

最近、友人がダイエットサプリメントの感想をインターネットに掲載するアルバイトを始めました。友人は「すぐに効果を実感」「劇的に変化」などと書いていますが、外見からは全く効果を感じません。私は高価な化粧品や家電製品を買う時、ネットで商品の口コミを見て参考にしていますが、信用しない方がいいのでしょうか。

(24歳 女性)

個人のウェブサイトやSNSに広告を掲載し、販売額など成果に応じて報酬が得られる仕組みを「アフィリエイト広告」といい、広告の作成者を「アフィリエイト」と呼びます。報酬は一般的に、広告経由で商品が購入された場合や、広告がクリックされた回数に応じて発生するため、報酬を目当てにした虚偽の表示や誇大な宣伝につながりやすいと指摘されています。

事業者が作成した広告に対しては、消費者の多くが「自社製品を良く見せるために誇張しているのではないか」と疑うことができるでしょう。しかし、個人のサイトなどで見かける第三者の感想はそのまま受け取ってしまいがちです。商品を実際に使用した消費者の純粋な感想だと信じ込み、商品を購入しても、期待したような効果が得られないことがあります。

アフィリエイト広告は、販売事業者などのチェックが行き届きにくい点も指摘されています。口コミの内容が気になった時は、事業者の公式サイトを確認し、信頼できる情報と照らし合わせた上で慎重に検討してください。公式サイトとアフィリエイト広告の内容が異なる場合、事業者に商品の苦情を伝えても対応されないことがありますので注意しましょう。

口コミの中には、商品を製造・販売している事業者がまるで一般消費者であるかのように投稿しているものもあります。「ステルスマーケティング(ステマ)」と呼ばれ、消費者庁は昨年10月、規制に乗り出しました。事業者広告であることを明記するよう求めています。

買い物をする際、口コミや体験談を参考にする人は多いと思います。広告の表現に疑問を感じたり、広告の関係で困ったりした時には、お住まいの自治体の消費生活相談窓口にご相談ください。